

地域ケア会議

鹿児島市地域包括支援センター谷山南

作成担当者： 迫田 真一

【計画】

開催日時	令和元年9月20日 14:00~15:30	開催場所	JA鹿児島みらい坂之上支店 2階ホール
参加者	一般の方：13人、居宅CM：5人、施設職員：3人、地域包括支援センター職員：9人		
	総数 30 人		
内容	テーマ	令和1年度 第1回 谷山南 男性介護者の集い	
	目的	男性介護者からの相談増加を受け、29年度より集いを開催。男性介護者同士が介護の悩みを語り合い、共有することで、男性介護者の介護負担軽減に繋げていく。	
	概要	(1) 男性介護者の悩み一つである調理について講師を招き、簡単にできる調理を説明して頂く。 (2) グループを作り、男性介護者の思いを話して頂く。 ①今回講義を学んでみての感想 ②次回取り組んでほしい内容は？	

【結果】

開催日時	令和元年9月20日 14:00~15:30	開催場所	JA鹿児島みらい坂之上支店 2階ホール
参加者	一般の方：13人、居宅CM：5人、施設職員：3人、地域包括支援センター職員：9人		
	総数 30 人		
内容	(1) 介護老人保健施設愛と結の街栄養士を講師に招き、男性介護者が簡単にできる調理について説明して頂く。 ・今回男性介護者の調理の講義では、簡単な料理の作り方や常備しておいたら助かる食材の説明があり、男性介護者から調理を難しく感じていたので勉強になった等、喜びの意見が聞かれた。 (2) 事前に準備した意見交換会の項目に対して意見を出して頂いた。 ・多少の人数の変動があったが、意見交換会では参加者1人1人が発言することが出来た。 ・男性調理の大変さが明確になり、参加者で共有することが出来た。 ・今回のようにテーマを決めて話し合いをした方が分かりやすい、次回も調理の話が良い、これからも男性介護者の集いを続けてもらいたいと意見が聞かれた。 ・意見交換会後にアンケートを実施。		
今後の課題等	・意見交換会について、時間が足りない、話足りないような意見が挙がった。時間調整するかテーマを絞るか検討し、時間がもっと増やせるように配慮が必要。 ・参加者のニーズをCM等から情報収集していく必要がある。 ・次回テーマとして参加者から、介護技術（車椅子移乗方法等）、介護者のメンタルヘルスケア、生き抜きを含めた楽しい介護方法を学びたい、個別情報交換の場がほしいと意見が挙がったため、参考にしていく。 ・会場が2階で階段しか移動手段がないため、介護者と共に来れない等参加者に負担が大きい。今後も集まりやすい場所の選定が必要。		